

環境省による事業

平成30年度

二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金

■ 高性能建材による住宅の断熱リフォーム支援事業

申請書及び提出書類の記入例 (補助金を申請される方向け)

平成30年7月

1. 戸建住宅の申請について

交付申請書 (様式第1)

戸建

様式第1 交付申請書

平成 30 年 7 月 20 日

一般社団法人 環境共創イニシアチブ
代表理事 赤池 学 殿

書類の作成日(押印した日付)を記入してください。
※公募期間内の日付でなければ、受理されないのをご注意ください。

代表理事名は「赤池学」と記入してください。

申請者 郵便番号 123 - 4567

住所 東京都中央区中央1-2-3

氏名・住所は住民票の
とおりに記入してください。

(ふりがな) だんねつ たろう

氏名 断熱 太郎

生年月日 昭和 30 年 3 月 3 日



登録印を押印してください。

共同申請者 郵便
(リース業者等) 住
会
代表

共同申請者(リース業者等)がいる場合のみ記入してください。
手続代行者の記入欄ではありませんのでご注意ください。
※所有権がリース業者等でない場合(支払委託・個別クレジット)、
共同申請としないでください。

手続代行者がいる場合のみ記入してください。

手続代行者 郵便番号 321 - 9876

住所 神奈川県横浜市横浜5-4-32

会社名 株式会社代行

代表者氏名 手続 大吉



事業年度は「30」と記入してください。

平成 30 年度

登録印を押印してください。

二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金

(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス(ZEH)化等による住宅における低炭素化促進事業)

(高性能建材による住宅の断熱リフォーム支援事業)

交付申請書

二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス(ZEH)化等による住宅における低炭素化促進事業)のうち(高性能建材による住宅の断熱リフォーム支援事業)交付規程(以下「交付規程」という。)第4条の規定に基づき、以下のとおり環境省からの二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス(ZEH)化等による住宅における低炭素化促進事業)交付要綱第3条に基づく国庫補助金に係る補助事業の補助金の申請をします。

なお、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律(昭和30年法律第179号)、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律施行令(昭和30年政令第255号)及び交付規程の定めるところに従うことを承知の上、申請します。

交付申請書 (様式第1-2)

※グレーアウトされている項目は記入不要です。

戸建

様式第1-2 交付申請書

住宅区分は「戸建住宅」を選択してください。

申請する住宅の所在地を記入してください。

1. 工事対象住宅の情報

住宅区分	<input checked="" type="checkbox"/> 戸建住宅	<input type="checkbox"/> 集合住宅 (個別)	<input type="checkbox"/> 集合住宅 (全体)
申請住宅の住所	〒 123 - 4567 東京 都 中央 区 中央1-2-3		
建物名 <small>※集合住宅のみ</small>	築年数		35 年

申請者区分、所有区分を選択してください。

築年数を記入してください。

申請者区分	<input checked="" type="checkbox"/> 個人	<input type="checkbox"/> 法人 (買取再販業者含む)	<input type="checkbox"/> 管理組合等の代表者 (非法人)	<input type="checkbox"/> 管理組合等の代表者 (法人)
所有区分	<input checked="" type="checkbox"/> 所有	<input type="checkbox"/> 分譲	<input type="checkbox"/> 賃貸	<input type="checkbox"/> 転売 (買取再販業者含む)
他の補助金への申請	<input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 有にチェックされた方へ補助金を重複して受け取れない場合があるので注意すること	

他の補助金への申請有無を選択してください。有の場合、右記の注意事項を確認の上、■を選択してください。

2. 補助金交付申請予定額

1,009,585

円 (税抜)

総括表の補助金交付申請予定額(E)が自動計算にて転記されます。

3. 事業期間

着工予定日	平成 30 年 9 月 30 日	完了予定日	平成 30 年 12 月 15 日
-------	------------------	-------	-------------------

工事の着工予定日、完了予定日(申請内容に係る一連の工事及び支払いが完了する日)を記入してください。

4. 暴力団排除に関する誓約

別紙1に記載の暴力団排除に関する誓約事項について熟読し、理解の上、これに同意します。

5. 申請者連絡先

電話番号	(03) 9999 - 9999	E-mail	dannetsu @ sii.or.jp
FAX番号	(03) 9999 - 9999	緊急連絡先 (携帯等)	(090) 9999 - 9999

6. 共同申請者 担当者連絡先

会社名			
担当者			@
住所	〒 321 - 9876 神奈川県横浜市 横浜5-4-32		
電話番号	() -	緊急連絡先	-
FAX番号	()	<ul style="list-style-type: none"> ・問い合わせ等で確実に対応できる実務担当者を記入してください。 ・E-mailアドレスをお持ちの場合、必ず記入してください。 ・緊急時に連絡が取れる連絡先を記入してください。 	

・問い合わせ等で確実に対応できる実務担当者を記入してください。
・E-mailアドレスをお持ちの場合、必ず記入してください。
・緊急時に連絡が取れる連絡先を記入してください。
※手続代行者の記入欄ではありませんのでご注意ください。

7. 手続代行者連絡先

会社名	株式会社代行	所属	営業部
担当者	手続 陽子	E-mail	tetsuzuki @ daiko.co.jp
住所	〒 321 - 9876 神奈川県横浜市 横浜5-4-32		
電話番号	(045) 555 - 5555	緊急連絡先 (携帯等)	(070) 7777 - 7777
FAX番号	(045) 555 - 5555		

暴力団排除に関する誓約事項（別紙1）

戸建

別紙1

様式第1の「作成日」と同日を記入してください。

平成 30 年 7 月 20 日

暴力団排除に関する誓約事項

申請書の提出をもって同意したとみなしますので、誓約内容について熟読してください。

当社（個人である場合は私、団体である場合は当団体）は、補助金の交付の申請をするに当たって、また、補助事業の実施期間内及び完了後においては、下記のいずれにも該当しないことを誓約いたします。この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

記

- (1) 法人等（個人、法人又は団体をいう。）が、暴力団（暴力団員による不当な行為の防止に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）であるとき又は法人等の役員等（個人である場合はその者、法人である場合は役員、団体である場合は代表者、理事等、その他経営に実質的に関与している者をいう。以下同じ。）が、暴力団員（同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）であるとき。
- (2) 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしているとき。
- (3) 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与しているとき。
- (4) 役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれと社会的に非難されるべき関係を有しているとき。

総括表 (定型様式1)

総括表

※□の箇所は、該当項目に■を付ける

<住宅の概要>

工法 木造(軸組工法) 木造(桝組壁工法) S造 RC造 SRC造
 その他 ()

延べ床面積 143.25 m² (小数点第2位まで、3位切捨て)

床面積 1F 78.66 m² 2F 64.59 m² 3F m² (地下 m²)

断熱改修床面積合計 122.55 m² (小数点第2位まで、3位切捨て)

改修率 85 % (小数点第1位を切捨て)

地域区分 5 該当する地域区分を選択してください。

太陽光発電システム等

設置していない
 設置している
 ※「設置している」に■を付けた場合、売電契約(FIT契約)の有無と契約終了時期を記入すること。
 売電契約(FIT契約)なし
 売電契約(FIT契約)あり (契約終了時期: 2019年 8月)

工事対象住宅に該当する工法を選択してください。

求積表で算出した各面積と改修率を転記してください。

太陽光発電システム等の設置状況を選択してください。設置している場合、売電契約(FIT契約)の有無と契約終了時期を記入してください。

早見表の有無を選択してください。

<エネルギー計算>

早見表を使用する 個別計算をする
 部 位 数 4 部位
 組 合 せ 番 号 1
※エネルギー計算結果早見表を使用しない(個別計算)場合は、SIIIに事前相談
 基礎断熱有り
 ↑基礎断熱改修を行う場合は選択すること

公募要領のエネルギー計算結果早見表より、該当する部位数と組合せ番号を記入してください。

<改修工法>

<断熱改修> ↓改修工法は上記の「組合せ番号」に紐づいたもののみをチェックすること。

断熱材			窓		ガラスの交換		
<input checked="" type="checkbox"/> 天井	<input checked="" type="checkbox"/> 外壁	<input checked="" type="checkbox"/> 床	<input checked="" type="checkbox"/> 外窓	<input checked="" type="checkbox"/> 内窓	<input checked="" type="checkbox"/> ガラス交換	<input checked="" type="checkbox"/> カバー工法	<input type="checkbox"/> 建具交換

断熱改修する部位及び導入する設備を選択してください。

<設備の導入・改修>

蓄電池 蓄熱設備

<補助金交付申請予定額の算出>

※「明細書」を先に記入すること

... 自動計算(リンク含む)
 ... 申請者入力欄
... 明細書が複数ページに渡る場合等は、自動計算不可(リンク含む)

【高性能建材】

・明細書にある<補助対象経費の算出>を基に、改修部位ごとの補助対象経費の合計を下表に記入すること。

建材名	補助対象経費(円)
断熱材	計 1,160,955 円
窓	計 644,500 円
ガラス	計 323,300 円
高性能建材の補助対象経費合計(A)	計 2,128,755 円
補助率の計算(B) [(A)÷3]	計 709,585 円
高性能建材の適用補助申請予定額(C) ※(B)又は120万円のいずれか低い金額	計 709,585 円

次頁以降の明細書で算出された補助対象経費が自動で転記されます。ただし、建材ごとの明細書が複数枚に渡る場合、各建材ごとの合計を記入してください。

各項目金額が自動計算されます。

小数点以下は切捨て。

【設備】

・明細書にある<補助対象経費の算出>を基に、設備ごとの申請予定額を下表に記入すること。

設備名	補助申請予定額
蓄電池	計 200,000 円
蓄熱設備	計 100,000 円
設備の補助申請予定額の合計(F)	計 300,000 円
設備の適用補助申請予定額(G) ※(C)又は(F)のいずれか低い金額	計 300,000 円

明細書で算出された設備ごとの補助申請予定額が自動で転記されます。ただし、明細書が複数枚に渡る場合、各設備ごとの合計を記入してください。

各項目金額が自動計算されます。

高性能建材の適用補助申請予定額(C)を上回った場合、設備の補助申請予定額は(C)の補助額までとなります。

↓【様式1-2 交付申請書】の「2. 補助金交付申請予定額」に転記

補助金交付申請予定額(E) [(C)+(G)]	1,009,585 円
-------------------------	-------------

明細書 (定型様式2) 【断熱材】

該当する種別をプルダウンより選択してください。
 <選択肢>
 ・吹込・吹付 ・吹込・吹付以外 ・真空断熱材

明細書【断熱材】

自動計算されます。

SIIのホームページに掲載している各型番ごとの入値を記入してください。

場合
 (シ)

※小数点第1位まで、2位切捨て(自動計算)

部位	求積表番号	構成	種別	SII登録型番	メーカー名	製品名	グレード	熱伝導率(λ値)	厚み(mm)	熱抵抗値(R値)	合計熱抵抗値	断熱改修施工面積(m ²)
天井	①	一層目	吹込・吹付以外	DXYZA31PU2	XYZ株式会社	XYZ硬質ウレタンフォーム	D2	0.032	60	1.8	2.7	16.56 m ²
		二層目	吹込・吹付以外	DXYZA31PU2	XYZ株式会社	XYZ硬質ウレタンフォーム	D2	0.032	30	0.9		16.56 m ²
	②	一層目	吹込・吹付	DABCD11GB4	株式会社ABC	吹込みグラスウールABC	D4	0.042	120	2.8	2.8	57.96 m ²
		二層目										m ²
	③	一層目	吹込・吹付以外	DXYZA11GW3	XYZ株式会社	XYZグラスウール	D3	0.036	105	2.9	2.9	6.62 m ²
		二層目										m ²
外壁	①~⑧	一層目	吹込・吹付以外	DABCD21PE3	株式会社ABC	ポリエチレンフォームABC	D3	0.038	105	2.7	2.7	104.82 m ²
		二層目										m ²
		一層目										m ²
		二層目										m ²
		一層目										m ²
		二層目										m ²
床	①~⑤	一層目	吹込・吹付以外	DABCD31PH2	株式会社ABC	フェノールフォームABC	D2	0.028	65	2.3	2.3	61.27 m ²
		二層目										m ²
	⑥	一層目	吹込・吹付	DXYZA21GB3	XYZ株式会社	XYZ吹込みグラスウール	D3	0.036	80	2.2	2.2	3.72 m ²
		二層目										m ²
	⑦	一層目	吹込・吹付以外	DABCD31PH2	株式会社ABC	フェノールフォームABC	D2	0.028	65	2.3	2.3	2.48 m ²
		二層目										m ²

求積表と整合性をとって記入してください。

自動計算されます。
 ※小数点第1位まで、2位切捨て

求積表で求めた断熱改修施工面積を転記してください。

※吹込・吹付、真空断熱材製品を申請する場合は、以下に施工業者情報を記入すること。

施工箇所	天井	施工業者名	株式会社断熱施工	支店名	中央支店
施工箇所	外壁	施工業者名		支店名	
施工箇所	床	施工業者名	株式会社断熱施工	支店名	中央支店

吹込・吹付、真空断熱材の製品を申請する場合、施工業者の情報を記入してください。

<補助対象経費の算出>

部位	求積表番号	グレード	断熱改修施工面積(m ²)	x	補助単価(円)	補助対象経費(円)	補助対象経費の合計(円)
天井	①	D2	16.56 m ²	x	4,000 円	66,240 円	202,020 円
	②	D4	57.96 m ²	x	2,000 円	115,920 円	
	③	D3	6.62 m ²	x	3,000 円	19,860 円	
外壁	①~⑧	D3	104.82 m ²	x	5,000 円	524,100 円	524,100 円
			m ²	x	円	円	
			m ²	x	円	円	
床	①~⑤	D2	61.27 m ²	x	6,500 円	398,255 円	434,835 円
	⑥	D3	3.72 m ²	x	5,500 円	20,460 円	
	⑦	D2	2.48 m ²	x	6,500 円	16,120 円	
合計							1,160,955 円

地域区分 5

総括表より自動計算で転記されます。

上記の明細書をもとに自動計算されます。

明細書 (定型様式2) 【ガラス】

戸建

明細書【ガラスの交換】

・窓番号は平面図、ガラス番号は姿図との整合性をとり記入すること

※複数枚に及ぶ場合
(/ ページ)

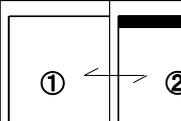
自動計算されます。

改修工法 ガラス交換

平面図の窓番号	姿図のガラス番号	SII登録型番	メーカー名	製品名(シリーズ名)	グレード	ガラスサイズ(mm)	面積(m ²) (a)	枚数 (b)	面積計 (a)×(b)	最小中空層厚を満たしている
						幅(W) × 高さ(H)				
AW-4	①	GXYC13N1	XY硝子株式会社	XY断熱ガラスグリーン	G1	500 × 450	0.22	4	0.88	<input checked="" type="checkbox"/>
AW-5	①	GXYC13N1	XY硝子株式会社	XY断熱ガラスグリーン	G1	500 × 380	0.19	2	0.38	<input checked="" type="checkbox"/>
AW-6	①	GXYC13N1	XY硝子株式会社	XY断熱ガラスグリーン	G1	500 × 380	0.19	2	0.38	<input checked="" type="checkbox"/>
AW-9	①	GXYC13N1	XY硝子株式会社	XY断熱ガラスグリーン	G1	500 × 450	0.22	2	0.44	<input checked="" type="checkbox"/>
AW-10	①	GXYC13N1	XY硝子株式会社	XY断熱ガラスグリーン	G1	500 × 450	0.22	2	0.44	<input checked="" type="checkbox"/>
AW-11	①	GXYC21N2	XY硝子株式会社	XY断熱ガラスグレー	G2	700 × 500	0.35	1	0.35	<input checked="" type="checkbox"/>
AW-11	②	GXYC21N2	XY硝子株式会社	XY断熱ガラスグレー	G2	700 × 400	0.28	1	0.28	<input checked="" type="checkbox"/>
AW-12	①	GXYC13N1	XY硝子株式会社	XY断熱ガラスグリーン	G1	500 × 450	0.22	2	0.44	<input checked="" type="checkbox"/>
							計	16	3.59	

窓番号は平面図、ガラス番号は姿図と整合性をとって記入してください。

ガラス番号例示
AW-11-①・②



使用予定製品のガラスの中空層の厚さが、SIホームページで公表の補助対象製品一覧に記載されている最小中空層の厚さ以上であることを確認の上、チェックを入れてください。

改修工法 カバー工法

自動計算されます。

平面図の窓番号	SII登録型番	メーカー名	製品名(シリーズ名)	グレード	窓サイズ(mm)	面積(m ²) (a)	窓数 (b)	面積計 (a)×(b)	最小中空層厚を満たしている	
					幅(W) × 高さ(H)					
AW-8	GZAC13N2	株式会社AZ	AZガラス	G2	1,500 × 2,000	3.00	1	3.00	<input checked="" type="checkbox"/>	
AW-14	GZAC13N2	株式会社AZ	AZガラス	G2	1,600 × 2,000	3.20	1	3.20	<input checked="" type="checkbox"/>	
							計	2	6.20	

窓番号は平面図と整合性をとって記入してください。

カバー工法の場合、窓サイズを記入してください。

使用予定製品のガラスの中空層の厚さが、SIホームページで公表の補助対象製品一覧に記載されている最小中空層の厚さ以上であることを確認の上、チェックを入れてください。

改修工法 建具交換

自動計算されます。

平面図の窓番号	姿図のガラス番号	SII登録型番	メーカー名	製品名(シリーズ名)	グレード	ガラスサイズ(mm)	面積(m ²) (a)	枚数 (b)	面積計 (a)×(b)	最小中空層厚を満たしている
						幅(W) × 高さ(H)				
										<input type="checkbox"/>
										<input type="checkbox"/>
										<input type="checkbox"/>
										<input type="checkbox"/>
										<input type="checkbox"/>
							計			

窓番号は平面図、ガラス番号は姿図と整合性をとって記入してください。

使用予定製品のガラスの中空層の厚さが、SIホームページで公表の補助対象製品一覧に記載されている最小中空層の厚さ以上であることを確認の上、チェックを入れてください。

<補助対象経費の算出>

改修工法	グレード	施工面積(m ²)	x	補助単価(円)	補助対象経費(円)	補助対象経費の合計(円)
ガラス交換	G1	2.96	m ² ×	40,000 円	118,400 円	137,300 円
	G2	0.63	m ² ×	30,000 円	18,900 円	
カバー工法	G1		m ² ×	40,000 円	円	186,000 円
	G2	6.20	m ² ×	30,000 円	186,000 円	
建具交換	G1		m ² ×	40,000 円	円	円
	G2		m ² ×	30,000 円	円	
合計						323,300 円

上記の明細書をもとに自動計算されます。

明細書(定型様式2)【設備】

明細書【設備】

・見積書の各項目が税込金額で記載されている場合、必ず[税抜]に修正して作成すること。

※複数枚に及ぶ場合
(/ ページ)

<見積書の補助対象経費>

改修工法	蓄電池
------	-----

費目	パッケージ型番	メーカー名	初期実効容量	数量	金額(円)[税抜] (補助対象経費①)
設備費	AAA0001BBB	MN電池株式会社	5 kWh	1	900,000
工事費				一式	450,000

工事費は一式の金額で記入してください。

<補助対象経費の算出>

費目	容量 (数量)	x	補助単価(円)	容量(数量)による補助額(②) [容量(数量)x補助単価]	補助対象経費の1/3(③) [①/3]	補助申請予定額 (②と③のいずれか低い金額)
設備費	5 kWh	x	30,000 円	150,000 円	300,000 円	150,000 円
工事費	1 台	x	50,000 円	50,000 円	150,000 円	50,000 円
合計						200,000 円

上記の明細書をもとに自動計算されます。

ヒートポンプユニットの金額欄に合計金額
を記入してください。

<見積書の補助対象経費>

改修工法	蓄熱設備
------	------

費目	種目	製品型番	メーカー名	数量	金額(円)[税抜] (補助対象経費④)
設備費	ヒートポンプユニット	ABC-D1234E	株式会社AB給湯機	2	900,000
	貯湯ユニット	ABC-D1234UB	株式会社AB給湯機	2	
工事費				一式	150,000
合計					1,050,000

工事費は一式の金額で記入してください。

<補助対象経費の算出>

数量	x	補助単価(円)	数量による補助額(⑤) [数量x補助単価]	補助対象経費の1/3(⑥) [④/3]	補助申請予定額 (⑤と⑥のいずれか低い金額)
2 台	x	50,000 円	100,000 円	350,000 円	100,000 円

上記の明細書をもとに自動計算されます。

2. 集合住宅(個別)の申請について

交付申請書 (様式第1)

集個

様式第1 交付申請書

平成 30 年 7 月 20 日

一般社団法人 環境共創イニシアチブ
代表理事 赤池 学 殿

書類の作成日(押印した日付)を記入してください。
※公募期間内の日付でなければ、受理されないのをご注意ください。

代表理事名は「赤池学」と記入してください。

申請者 郵便番号 123 - 4567

住所 東京都中央区中央1-2-3
高性能レジデンス456号室

氏名・住所は住民票のとおりに入力してください。

(ふりがな) だんねつ たろう

氏名 断熱 太郎

生年月日 昭和 30 年 3 月 3 日

登録印を押印してください。

共同申請者 郵便

(リース業者等) 住

会

代表

共同申請者(リース業者等)がいる場合のみ記入してください。
手続代行者の記入欄ではありませんのでご注意ください。
※所有権がリース業者等でない場合(支払委託・個別クレジット)、
共同申請としないでください。

手続代行者がいる場合のみ記入してください。

手続代行者 郵便番号 321 - 9876

住所 神奈川県横浜市横浜5-4-32

会社名 株式会社代行

代表者氏名 手続 大吉

事業年度は「30」と記入してください。

平成 30 年度

登録印を押印してください。

二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金

(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス(ZEH)化等による住宅における低炭素化促進事業)

(高性能建材による住宅の断熱リフォーム支援事業)

交付申請書

二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス(ZEH)化等による住宅における低炭素化促進事業)のうち(高性能建材による住宅の断熱リフォーム支援事業)交付規程(以下「交付規程」という。)第4条の規定に基づき、以下のとおり環境省からの二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス(ZEH)化等による住宅における低炭素化促進事業)交付要綱第3条に基づく国庫補助金に係る補助事業の補助金の申請をします。

なお、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律(昭和30年法律第179号)、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律施行令(昭和30年政令第255号)及び交付規程の定めるところに従うことを承知の上、申請します。

交付申請書 (様式第1-2)

※グレーアウトされている項目は記入不要です。

集個

様式第1-2 交付申請書

住宅区分は「集合住宅(個別)」を選択してください。

申請する住宅の所在地を記入してください。

1. 工事対象住宅の情報

住宅区分	<input type="checkbox"/> 戸建住宅	<input checked="" type="checkbox"/> 集合住宅(個別)	<input type="checkbox"/> 集合住宅(全体)
申請住宅の住所	〒 123 - 4567 東京 都 中央 区 中央1-2-3		
	建物名 ※集合住宅のみ 高性能レジデンス456号室	築年数	35 年
申請者区分、所有区分を選択してください。	戸数 ※集合住宅全体のみ	棟数 ※集合住宅全体のみ	築年数を記入してください。

申請者区分	<input checked="" type="checkbox"/> 個人	<input type="checkbox"/> 法人(買取再販業者含む)	<input type="checkbox"/> 管理組合等の代表者(非法人)	<input type="checkbox"/> 管理組合等の代表者(法人)
所有区分	<input checked="" type="checkbox"/> 所有	<input type="checkbox"/> 分譲	<input type="checkbox"/> 賃貸	<input type="checkbox"/> 転売(買取再販業者含む)
他の補助金への申請	<input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 有にチェックされた方へ補助金を重複して受け取れない場合があるので注意すること	

他の補助金への申請有無を選択してください。有の場合、右記の注意事項を確認の上、■を選択してください。

2. 補助金交付申請予定額

150,000 円(税抜)

総括表の補助金交付申請予定額(E)が自動計算にて転記されます。

3. 事業期間

着工予定日	平成 30 年 9 月 30 日	完了予定日	平成 30 年 10 月 20 日
-------	------------------	-------	-------------------

工事の着工予定日、完了予定日(申請内容に係る一連の工事及び支払いが完了する日)を記入してください。

4. 暴力団排除に関する誓約

別紙1に記載の暴力団排除に関する誓約事項について熟読し、理解の上、これに同意します。

5. 申請者連絡先

電話番号	(03) 9999 - 9999	E-mail	dannetsu @ sii.or.jp
FAX番号	(03) 9999 - 9999	緊急連絡先(携帯等)	(090) 9999 - 9999

6. 共同申請者 担当者連絡先

会社名			
担当者			@
住所	〒 - -		
電話番号	() -	緊急連絡先	-
FAX番号	()		

・問い合わせ等で確実に対応できる実務担当者を記入してください。
・E-mailアドレスをお持ちの場合、必ず記入してください。
・緊急時に連絡が取れる連絡先を記入してください。
※**手続代行者の記入欄ではありませんのでご注意ください。**

・問い合わせ等で確実に対応できる実務担当者を記入してください。
・E-mailアドレスをお持ちの場合、必ず記入してください。
・緊急時に連絡が取れる連絡先を記入してください。

7. 手続代行者連絡先

会社名	株式会社代行	所属	営業
担当者	手続 陽子	E-mail	tetsuzuki @ daiko.co.jp
住所	〒 321 - 9876 神奈川県 横浜市 横浜5-4-32		
電話番号	(045) 555 - 5555	緊急連絡先(携帯等)	(070) 7777 - 7777
FAX番号	(045) 555 - 5555		

暴力団排除に関する誓約事項 (別紙1)

集個

別紙1

様式第1の「作成日」と同日を記入してください。

平成 30 年 7 月 20 日

暴力団排除に関する誓約事項

申請書の提出をもって同意したとみなしますので、誓約内容について熟読してください。

当社（個人である場合は私、団体である場合は当団体）は、補助金の交付の申請をするに当たって、また、補助事業の実施期間内及び完了後においては、下記のいずれにも該当しないことを誓約いたします。この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

記

- (1) 法人等（個人、法人又は団体をいう。）が、暴力団（暴力団員による不当な行為の防止に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）であるとき又は法人等の役員等（個人である場合はその者、法人である場合は役員、団体である場合は代表者、理事等、その他経営に実質的に関与している者をいう。以下同じ。）が、暴力団員（同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）であるとき。
- (2) 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしているとき。
- (3) 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与しているとき。
- (4) 役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれと社会的に非難されるべき関係を有しているとき。

総括表 (定型様式1)

集個

総括表

※□の箇所は、該当項目に■を付ける

<住宅の概要>

工法 木造(軸組工法) 木造(枠組壁工法) S造 RC造 SRC造
 その他 ()

工事対象住宅に該当する工法を選択してください。

地域区分

4

該当する地域区分を選択してください。

<エネルギー計算>

早見表を使用する 個別計算をする

早見表の有無を選択してください。

<改修工法>

<断熱改修> ↓改修工法は上記の「組合せ番号」に紐づいたもののみをチェックすること。

ガラスの交換			窓		断熱材		
<input checked="" type="checkbox"/> ガラス交換	<input checked="" type="checkbox"/> カバー工法	<input type="checkbox"/> 建具交換	<input type="checkbox"/> 外窓	<input checked="" type="checkbox"/> 内窓	<input type="checkbox"/> 天井	<input type="checkbox"/> 外壁	<input type="checkbox"/> 床

断熱改修する部位を選択してください。

<補助金交付申請予定額の算出>

※「明細書」を先に記入すること

・明細書にある<補助対象経費の算出>を基に、改修部位ごとの補助対象経費の合計を下表に記入すること。

…自動計算(リンク含む)

…申請者入力欄

…明細書が複数ページに渡る場合等は、自動計算不可(リンク含む)

建材名	補助対象経費の合計(円)	
ガラス	計	431,000 円
窓	計	79,200 円
断熱材	計	円
補助対象経費(A)	計	510,200 円
補助率の計算(B) [(A)÷3]	計	170,066 円
補助金交付申請予定額(E) ※(B)又は15万円のいずれか低い金額		150,000 円

小数点以下は切捨て。

↓【様式1-2 交付申請書】の「2. 補助金交付申請予定額」に転記

次頁以降の明細書で算出された補助対象経費が自動で転記されます。ただし、建材ごとの明細書が複数枚に渡る場合、各建材ごとの合計を記入してください。

各項目金額が自動計算されます。

明細書 (定型様式2) 【ガラス】

集個

明細書【ガラスの交換】

・窓番号は平面図、ガラス番号は姿図との整合性をとり記入すること。

※複数枚に及ぶ場合

自動計算されます。

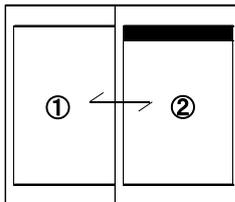
(/ ページ)

改修工法 ガラス交換

平面図の窓番号	姿図のガラス番号	SII登録型番	メーカー名	製品名(シリーズ名)	グレード	ガラスサイズ(mm) 幅(W) × 高さ(H)	面積(m ²) (a)	枚数 (b)	面積計 (a) × (b)	最小中空層厚 を満たしている	
AW-1	①	GXYC13N1	XY硝子株式会社	XY断熱ガラスグリーン	G1	800 × 1,700	1.36	1	1.36	<input checked="" type="checkbox"/> 確認済み	
AW-1	②	GXYC13N1	XY硝子株式会社	XY断熱ガラスグリーン	G1	800 × 1,600	1.28	1	1.28	<input checked="" type="checkbox"/> 確認済み	
AW-5	①	GXYC13N1	XY硝子株式会社	XY断熱ガラスグリーン	G1	450 × 500	0.22	1	0.22	<input checked="" type="checkbox"/> 確認済み	
AW-6	①	GXYC13N1	XY硝子株式会社	XY断熱ガラスグリーン	G1	300 × 450	0.13	1	0.13	<input checked="" type="checkbox"/> 確認済み	
計									4	2.99	

窓番号は平面図、ガラス番号は姿図と整合性をとり記入してください。

ガラス番号例示
AW 1 - ①・②



使用予定製品のガラスの中空層の厚さが、SIIホームページで公表の補助対象製品一覧に記載されている最小中空層の厚さ以上であることを確認の上、チェックを入れてください。

自動計算されます。

改修工法 カバー工法

平面図の窓番号	SII登録型番	メーカー名	製品名(シリーズ名)	グレード	窓サイズ(mm) 幅(W) × 高さ(H)	面積(m ²) (a)	窓数 (b)	面積計 (a) × (b)	最小中空層厚 を満たしている		
AW-2	GZAC13N2	株式会社AZ	AZガラス	G2	1,800 × 1,800	3.24	2	6.48	<input checked="" type="checkbox"/> 確認済み		
AW-3	GZAC13N2	株式会社AZ	AZガラス	G2	1,500 × 1,300	1.95	2	3.90	<input checked="" type="checkbox"/> 確認済み		
計									4	10.38	

窓番号は平面図と整合性をとり記入してください。

カバー工法の場合、窓サイズを記入してください。

使用予定製品のガラスの中空層の厚さが、SIIホームページで公表の補助対象製品一覧に記載されている最小中空層の厚さ以上であることを確認の上、チェックを入れてください。

自動計算されます。

改修工法 建具交換

平面図の窓番号	姿図のガラス番号	SII登録型番	メーカー名	製品名(シリーズ名)	グレード	ガラスサイズ(mm) 幅(W) × 高さ(H)	面積(m ²) (a)	枚数 (b)	面積計 (a) × (b)	最小中空層厚 を満たしている	
計											

窓番号は平面図、ガラス番号は姿図と整合性をとり記入してください。

使用予定製品のガラスの中空層の厚さが、SIIホームページで公表の補助対象製品一覧に記載されている最小中空層の厚さ以上であることを確認の上、チェックを入れてください。

<補助対象経費の算出>

改修工法	グレード	施工面積(m ²)	x	補助単価(円)	補助対象経費(円)	補助対象経費の合計(円)
ガラス交換	G1	2.99	m ² ×	40,000 円	119,600 円	119,600 円
	G2		m ² ×	30,000 円	円	
カバー工法	G1		m ² ×	40,000 円	円	311,400 円
	G2	10.38	m ² ×	30,000 円	311,400 円	
建具交換	G1		m ² ×	40,000 円	円	円
	G2		m ² ×	30,000 円	円	
合計						431,000 円

上記の明細書をもとに自動計算されます。

